



# 爽快感あふれる ラフマニノフの《第3番》と、 ホルスト《惑星》のほとばしる情熱

8/11 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

©T.Tairadate

フィナーレ間近の「フェスタサマーミュージックKAWASAKI」。早くから注目を集め、完売で迎えた8月11日の公演は、首席客演指揮者の藤岡幸夫率いる東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団によるラフマニノフ & ホルスト・プログラム。

まずはエリザベート王妃国際音楽コンクールとロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクールで上位入賞を果たし、国際派のピアニストとして着実な歩みを見せる務川慧悟を迎えてのラフマニノフ《ピアノ協奏曲第3番ニ短調》。務川の演奏は冒頭のシンプルでユニゾンによる第1主題だけで聴衆を一気に自分の世界へと引き込む。それは全体を通

して凛としたたずまいや爽やかな印象を与えるものであった。超絶技巧が凝らされ、劇的に展開していくこの作品で、これほど透明感のある音色を保ち続ける演奏はそう聴けるものではない。奇をてらった表現は一切していないにもかかわらず、楽曲の新たな側面に出会うことのできるものであった。

続いては、今年生誕150周年を迎えたホルストの《惑星》。イギリスにゆかりの深い指揮者である藤岡にとってこの曲は思い入れの深い作品であろう。第1曲の《火星》から指揮棒が飛ぶほどの熱量で音楽を牽引。《金星》や《水星》の繊細な響きと浮遊感の表現も見事で、最有名曲《木星》では躍動

感と歌心の対比が印象深い。《土星》、《天王星》では各楽器の音色の魅力を引き立たせながら、楽曲の構造を鮮やかに示しており、最後の《海王星》では極限まで神経を研ぎ澄ませた弱音によって神秘的な世界を見事に演出した。(ピアニスト・音楽ライター・長井進之介)



プレコンサートの様子



(左) ピアノ：務川慧悟 (右) 指揮：藤岡幸夫

## ご来場者の声

指揮者(藤岡さん)は、指揮だけでなく、プレトークも抜群に面白かった。ソリスト(務川さん)も演奏も素敵だったが、ステージマナーも素晴らしく、特にアンコールがしびれた。(60代・無職・魔法使いの手先) / 務川慧悟さんのピアノは気品に溢れている上に、今日は気迫と力強さが加わり、泣けた。ステージ後の席だったため、惑星は低音楽器と打楽器が明確に聴こえ、指揮者も見えて堪能できた。(50代・サービス業・べこちゃん) / お客様の年齢層が他のクラ公演よりも若い。音響の明瞭度がよい。それが聴衆によく、おそろしく演奏者の美点を際立たせている。(60代・会社員・yoshiito) / ラフマニノフ3番は務川慧悟さんの明晰でスケール大きく情感豊かなピアノが光っていました。惑星はホールいっぱいに広がる宇宙の世界観に圧倒され、最後遠くから囁く合唱の声は天上の世界を思わせ身震いする程感動しました。(初めて経験しましたが) マエストロのタクトが飛ぶ程の熱演！有難うございました！(40代・まゆ) / ホルスト惑星の最後の神秘的なところが良かった。指揮者は盛り上げ、ノリの人と思っていたが、別の面が観れた。(50代・会社員・マロン) / 私も藤岡さんと同世代なので、プレトークの『惑星といえば富田勲』の言葉に、「おお！」と感動した。明日のフィナーレでは原田さんが「アトム・ハーツ・クラブ」(第1番でなく2番!)を振るといって、ここはぜひ、藤岡さんには来年、「タルカス」+「展覧会の絵」をお願いしたい！(60代・再雇用社員・Sonicman)

### 【本日】8/12(月・振休) 東京交響楽団 フィナーレコンサート

ニコニコ生放送で

8/12(月・振休) 14:00~無料ライブ配信!

公演後もニコニコタイムシフトにて

9/12(木)23:59までご覧いただけます♪

\*会員登録不要。どなたでも無料で視聴できます。



こちらからご覧ください

### あなたもほぼ日刊サマーミュージックデビュー?!

公演アンケートに書いたあなたの感想が掲載されるかも? さらに、Webでご回答の方全員にサマーミュージック特製壁紙をプレゼント! 会場で配布のアンケート用紙、もしくは公式サイトからどうぞ。



全公演こちらからご回答いただけます



ミュージック公式  
YouTubeチャンネル



チャンネル登録  
よろしくお願ひします





(左から)バリトン: 押川浩士 指揮: 中田延亮 ソプラノ: 中畑有美子

ブラボー!ミュージカル 華やかな映画音楽三昧の好演

8/10 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

藤本史昭

ご来場者の声

神奈フィルの素晴らしい演奏による映画音楽を楽しみました。ポップスの演奏もいいですね。クラシックだけでない良さがあります。指揮者・演奏者皆で楽しんでいる雰囲気がとても良かったです。(60代・IT企業・chosan) / ミュージカル音楽のピュウフェのような感じで、様々な作品・雰囲気の音楽を一度に聴けて楽しかった。サマーミュージザのグッズも可愛くて良かった。(30代・会社員・ろみー) / 中畑さんのソプラノ、押川さんのバリトンと神奈フィルの演奏のコラボが最高に素晴らしかった。「ドレミの歌」があればほどの名曲だったと初めて知りました。(50代・教員・ミユキ) / 最近なかなか聴く機会のない往年の洋画・ミュージカルの名曲の数々を堪能しました。ご出演の皆様全員にBravissimi!!コンサートミストレスのソロによる「ライムライト」、押川さんと中畑さんの「トゥナイト」二重唱、圧巻でした。映画の名シーンが目に見え、浮かびました。(60代・大学勤務・鈴木)

映画・ミュージカルの音楽を取り上げた公演で、特定の時代・地域に偏ることなく1980年代ぐらいまでの多種多様な作品を聴かせてくれた。まずは本公演の方向性を象徴するようなミュージカルのアンソロジー映画『ザッツ・エンターテインメント』に登場する名旋律のメドレーを安定感のある演奏で。続く『キス・ミー・ケイト』のメドレーは少々もの足らず。もっと性格付けのはっきりしたメリハリのある演奏をしてこそ、ミュージカルの音楽は輝かはず。

お次はバリトンの押川浩士が登場して『ゴッドファーザー』の「愛のテーマ」を情感たっぷり。その後も、彼は公演中に『レ・ミゼラブル』、『オペラ座の怪人』のナンバーをソロで聴かせてくれ、後者はオーケストラもバリトンらしい低域をかき消すこ

となく丁寧に寄り添い、ブラボーの掛け声も飛んだ。前半ラストの『サウンド・オブ・ミュージック』の5曲中3曲にはソプラノの中畑有美子が出たが、彼女の魅力は後半『マイ・フェア・レディ』の「踊り明かそう」でより際立っていた。本公演で特に素晴らしかったのはゲストコンサートマスターを務めた会田莉凡で、独奏を担ったチャップリンの「エターナリー」、曲の終わりに短いソロを聴かせた『ニュー・シネマ・パラダイス』の「愛のテーマ」は押し付けがましくないのに心に響いた。締めくくりは『ウエスト・サイド・ストーリー』の歌ものを中心に集めたセレクションで、独唱・独奏なしの演奏としては最も充実。「トゥナイト」には押川と中畑も加わって華を添えた。

(音楽ライター・小室 敬幸)



ももとカスタードのTeaパフェ (税抜1,780円)

「パーフェクトなデザートでパーフェクトな夏を！」

「パフェ」の語源をご存じですか? フルーツやクリームなどが揃った「パーフェクト」なスイーツ、という意味だそうです。

訪れたのはフタバフルーツパーラーさん。ショーケースに陳列された新鮮な果物が期待を高めてくれます。今回は、期間限定の「ももとカスタードのTeaパフェ」を注文しました。

大きくカットされた白桃がインパクト抜群! その内側はホイップではなくソフトクリームで、夏らしくさっぱりといただけます。下にはグラノーラとカスタード、甘さの無い紅茶ゼリー、一番底にはもものジュレが、

完璧なバランスで器に収まっています。

サマーミュージザを全力で駆け抜けた後のご褒美デザートに。皆様もパーフェクトな夏をお過ごしください。(管理課・ヨ)

フタバフルーツパーラー アトレ川崎 パートナーショップ特典 飲食代 10%引き ※「優待券」持参者のみ

\*パートナーショップ特典のご利用は 8/12(月・振休)まで

フェスタサマーミュージザ公式サイト https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/

#サマーミュージザ #ミュージザ 20周年 で検索 & 投稿 お待ちしております!



X: @summer\_muza Facebook: @kawasaki.sym.hall Instagram: @muzakawasaki YouTube: @kawasakisymhall



夏音、楽しんでいらつしやいますか? 字面からは風鈴の音色や打上げ花火、川のせせらぎ...と夏の風物詩を想起したくなりますが、ミュージザではもちろん、連日素敵な夏音(サマーミュージザ)がホールに響きわたっております。音楽の楽しみ方はさまざまに広がり、オンライン配信、サブスク視聴も当たり前。今回のフィナーレでは、まさかのバーチャルアーティストとリアル共演。テクニカルな詳細は分からずとも、「すごい演奏が目の前で!」と感嘆することでしょう。「クラシック」とは言え、指揮者も演奏者も、今を生きて日々新しいことに挑戦しているのだなと実感する新しい夏音です。野外フェスでビール片手に...も好きですが、こんなに暑い夏ならば、涼しい客席でしっとり(いや激しく?)生音に浸るのが大正解。夏音が終わっても、次は秋音、そして冬音。豊富にご用意しておりますので、ぜひまたミュージザにお越しください。お待ちしております。(フェストリレーション課・C)

スタッフ日誌